

「普段づかいのICT」から一歩進んだ「ICT施工Stage IIまで」 ICT活用工事現場見学会

UAVによる記念撮影



※撮影対象物から30m以上離れて撮影しています

国交省が推進するICT技術の活用促進の中、施工中の工事現場でICTの概要説明、ICT建設機械の試乗体験、新しい取組であるICT施工Stage IIに関する工事現場見学会を利根川上流河川事務所・潮田建設(株)が共催という形で実施しました。

実施日時：令和7年4月25日(金) 10:00~12:00

実施対象：利根川上流河川事務所職員 19名

整備局職員 7名

実施場所：利根川左岸95.0k付近

R6利根川(鬼怒川)左岸野木崎築堤その1工事

富田専門官のICT概要講義
みんな熱心に聞き入っています



潮田建設によるStage II 講義
車両運行システムを稼働させての説明



技術指導を受けながらの建設機械体験
参加希望者は募集人数を軽くオーバー!



◎現場見学会に参加した職員の感想は??

- ICT活用の導入までは大変だとは思いますが、一度実施したら、従来施工には戻れないと感じた。
- 実際に現場を拝見させていただくと、今まで考えていた工事現場の雰囲気と全く違うことにとっても驚いた。
- 色々な技術を見ていると、将来的な建設現場の省人化目標達成は、そう遠くない未来だと感じた。
- これまでも何度かICT活用現場を見学させていただいたが、更にその先を見ることができ、技術の進化を体感した。
- 講師である潮田建設だけでなく、同一現場内の関係業者にもICTの活用が浸透しており、新3Kのイメージにも貢献していた。
- ICT施工Stage IIについて、具体的な取組事例に触れることができ、非常に参考になった。

UAV点群測量はリアルタイムな現場状況把握の為に随時実施しています
現場管理1年目の技術者も今やUAVマスター!



こちらが取得した点群です

これは...?
MR(複合現実)で現場を疑似体験しています



R6利根川(鬼怒川)左岸野木崎築堤その1工事

発注者
受注者

利根川上流河川事務所
潮田建設株式会社

潮田建設の「担い手育成・確保の為の取組」は、<http://www.ushioda.co.jp/intro/civil/>からご覧ください